

| | | | |
|---|----------------------|------------------|--|
| 授業科目 | 科目概要・形式 | 配当年次 | オンライン参加 |
| 地域福祉特論 | 1単位15時間(8コマ) 講義科目 | 博士前期・1年次 前期開講 | <input type="checkbox"/> ・不可 (下記7も参照) |
| 科目責任者 | 小山 幸 | | |
| 担当者 | 小山 幸 | | |
| 1. 科目のねらい・目標 | | | |
| <p>ねらい：地域生活課題やそれらの解決に関わる地域住民や専門職についての先行研究の到達点と課題を整理し、新たな研究テーマの設定と研究計画を構想できる。</p> <p>目標：地域福祉領域における主要な先行研究をレビューし、自身の研究テーマに関わる先行研究の課題を整理できるようになる。そのうえで、先行研究の課題を踏まえた研究計画を立案できるようになる。</p> | | | |
| 2. 授業計画・内容 | | | |
| <p>第1回 オリエンテーション、地域福祉の研究動向(1)</p> <p>第2回 地域福祉の研究動向(2)</p> <p>第3回 地域福祉の活動主体に関わる先行研究レビュー</p> <p>第4回 地域福祉に関わる政策研究のレビュー(1)</p> <p>第5回 地域福祉に関わる政策研究のレビュー(2)</p> <p>第6回 コミュニティ・プラクティスに関わる先行研究のレビュー(1)</p> <p>第7回 コミュニティ・プラクティスに関わる先行研究のレビュー(2)</p> <p>第8回 研究計画の検討、まとめ</p> | | | |
| 3. 教科書、参考書 | | | |
| <p>(教科書) 特になし。</p> <p>(参考書)</p> <p>上野谷加代子 編 (2020) 『共生社会創造におけるソーシャルワークの役割 地域福祉実践の挑戦』 ミネルヴァ書房。</p> <p>永田祐 (2021) 『包括的な支援体制のガバナンス 実践と政策をつなぐ市町村福祉行政の展開』 有斐閣。</p> | | | |
| 4. 成績評価方法 | | | |
| 講義での報告・討議(40%)、講義への参加度(10%)、最終レポート(50%) | | | |
| 5. 受講要件 | | | |
| 特になし。 | | | |
| 6. 社会人学生に対する配慮 | | | |
| 適宜、オンラインでの講義実施、夜間開講などを行います。 | | | |
| 7. その他 | | | |
| オンデマンドでの講義は実施しません。 | | | |